

Mizuho Daily Market Report

2025/10/31

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.43	154.13	+1.40	+1.56
EUR	1.1616	1.1565	▲0.0036	▲0.0053
AUD	0.6579	0.6555	▲0.0019	+0.0043
SGD	1.2986	1.3007	+0.0034	+0.0023
CNY	7.1079	7.1104	+0.0119	▲0.0129
MYR	4.1976	4.1962	+0.0077	▲0.0313
THB	32.44	32.38	+0.10	▲0.50
IDR	16636	16640	+21	+20
PHP	58.90	58.89	+0.17	+0.27
INR	88.63	88.70	+0.51	+0.85
VND	26328	26331	+0	▲2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.097%	+2.1 bp	+9.6 bp
日本(10年)	1.656%	+0.1 bp	▲1.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.643%	+2.2 bp	+6.0 bp
オーストラリア(5年)	3.778%	+5.0 bp	+22.6 bp
シンガポール(5年)	1.646%	+3.3 bp	+0.8 bp
中国(5年)	1.532%	▲0.9 bp	▲7.0 bp
マレーシア(5年)	3.239%	+0.7 bp	+1.9 bp
タイ(5年)	1.366%	+2.1 bp	+5.2 bp
インドネシア(5年)	5.459%	+4.9 bp	+4.5 bp
フィリピン(5年)	5.674%	▲0.4 bp	+1.6 bp
インド(5年)	6.198%	+3.3 bp	+5.0 bp
ベトナム(5年)	3.164%	+0.0 bp	+0.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,522.12	▲0.2%	+1.7%
N225(日本)	51,325.61	+0.0%	+5.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,699.18	▲0.1%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	5,263.32	▲0.1%	+1.6%
FTSTI(シンガポール)	4,437.44	▲0.1%	+0.5%
SSEC(中国)	3,986.90	▲0.7%	+1.6%
SENSEX(インド)	84,404.46	▲0.7%	▲0.2%
JKSE(インドネシア)	8,184.06	+0.2%	▲1.1%
KLSE(マレーシア)	1,614.20	+0.2%	+0.4%
PSE(フィリピン)	5,929.68	▲0.6%	▲2.1%
SETI(タイ)	1,314.65	▲0.1%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,669.57	▲1.0%	▲1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	300.77	▲0.0%	▲1.4%
金	4,024.54	+2.4%	▲2.5%
原油(WTI)	60.57	+0.1%	▲2.0%
銅	10,895.61	▲2.4%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	154.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.0910	—	7.1340
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	30.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は152円台後半でオープン。日銀の政策金利発表を控えるなか、序盤は軟調に推移し、正午過ぎには日中安値の152円台前半まで下落。もっとも、日銀が政策金利を据え置き、サプライズがないことが確認されると、ドル円は反発し、一時153円台前半まで上昇。その後は高市総裁誕生後につけた高値水準では利益確定の売りに押されるも、円売りが下値を支え153円付近での推移を維持して海外へ渡った。29日の米10月FOMCでは予想通り0.25%の利下げを発表されたものの、アジア通貨は小動きとなった。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。経済指標などの材料にかけていたものの、大口起債などが重なり、金利は上昇し、一時、4.11%台半ばまで上昇した。一巡後は水準を戻し、4.06%台半ばまで低下した。引きにかけては再び上昇に転じ、米10年債利回りは前日比+2.1bpの4.097%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きとなると予想。昨日の日銀金融政策決定会合では市場の予想通り、金利の据え置きが決定された。植田総裁は記者会見の中で来年の春闘に向けての労使交渉の姿勢に注目しているとするなど、賃上げ動向を注視する考えを示した。しかし、当面は利上げにはまだ時間がかかると考えられ、米利下げが既に相応に織り込まれた中では一段のドル売り余地は限られるため、円安地合いが継続しそうだ。

【本日の予定】

(日本) 9月 住宅着工件数 / 住宅着工戸数
(日本) 9月 失業率 / 有効求人倍率
(日本) 9月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高
(日本) 9月 東京CPI
(日本) 9月 鉱工業生産(速)
(日本) 国債入札(2Y)
(アジア) 10月 NZ ANZ消費者信頼感指数
(アジア) 10月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI
(アジア) 3Q シンガポール URA民間住宅価格(確)
(アジア) 3Q 豪 PPI / 民間部門信用
(アジア) 9月 シンガポール シンガポール国外居住者預金・残高
(アジア) 9月 タイ 国際収支
(アジア) 9月 韓国 景気先行指数変化 / 鉱工業生産
(アジア) 休場 フィリピン
(欧州) 10月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 10月 仏 CPI(速)
(欧州) 10月 伊 CPI(速)
(欧州) 10月 英 ロイス 景気指数
(欧州) 8月 キリジャ 小売売上高
(欧州) 8月 西 経常収支
(欧州) 9月 仏 PPI
(米国) 10月 MNシカゴPMI
(米国) 3Q 雇用コスト指数(確)
(米国) 9月 PCE価格指数 / コア個人消費支出価格指数
(米国) 9月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
(米国) ハマック・クレーブランド連銀総裁・ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報提供を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。